



## 東厨川地区でワークショップが開催されました

東厨川地区福祉推進会(佐藤栄一会長)では、地域の皆さんの意見を地域づくり計画に反映させるためのワークショップを1月16日に厨川老人福祉センターで開催しました。

当日は、地区の町内会長や役員を中心に約30の方が参加しました。

ワークショップでは、最初に「地域で困っていること」や「地域の良いところ」について意見を出し合いました。



次に、これらの意見を踏まえ、「地区で取り組んでみたいこと」について具体的な事業の案を班ごとに検討しました。

具体的な事業の案として、「東厨川地区の歴史を知る」ために、地域の歴史の勉強会の開催や、昔の食文化の体験などの事業、「三世代交流」を活発化するためのイベントの開催や、地区の若いお父

さんの参加を促すための工夫、地区のコミュニケーションを活発にするために、飲み会を開催するといった提案もありました。



さらに、地区の情報を発信するためのホームページの開設や、地域でのイベントの際により多くの方が参加できるように地域の巡回バスの運行、災害時の役割分担の機能訓練の実施など、幅広い分野に及びました。

同地区では、2月にも小・中学生やその保護者を対象としたワークショップを開催することとしており、その成果と別途実施したアンケート調査の結果をもとに、地域づくり計画の策定を進めることとしています。

## インタビュー

# 「基本を大切にしたい活動を進めたい！」

城南地区地域づくり計画策定委員会

上野 貞茂 古都の商い賑わうまちづくり部会長

城南地区では、地域づくり事業の一つとして、まちの賑わいを取り戻すための事業に取り組んでいます。その中心的役割を担っている上野貞茂さん（八幡第二町内会長・NPO法人もりおか中津川の会理事長）にお話を伺いました。

### ◆城南地区では、現在どのようなことに取り組んでいますか？

当地区では、地域の歴史や由来等を示す「由緒板」の設置に向け、デザインや説明文などを検討しています。

また、市民の方や観光客の方を対象に、八幡町を中心とした地域で日中開店している店舗や飲食店の情報を掲載したマップを作成し、地域情報を発信するとともに、空き店舗等の状況を調査し、今後の魅力ある地域づくりに役立て、まちを活性化したいと思っています。

### ◆この地域の魅力は何だと思えますか？

当地区を語る上では盛岡八幡宮の存在は大きいと思います。盛岡八幡宮の門前町である八幡町は、その名がつけられてから、今年で333年になると聞いています。他の地区の方からも、「地域の中心となるものがあって羨ましい。」とのお話をよくいただきます。



城南地区 上野 貞茂 部会長

### ◆これからどんな地域を目指しますか？

昔は、周りに声を掛け一緒に力を合わせるという雰囲気があり、お互いにあいさつをするのが当たり前でした。あいさつやお互いに協力することは、まちづくりの基本だと思います。こういった当たり前のことを当たり前に行うまちであって欲しいと思っています。

また、みんなが規律のある自由を持ちながら、みんなが暮らしやすいまちづくりを目指したいと思っています。

## ご意見お待ちしています

先日、地域協働かわらばん「つながるワ！（輪・和・WA…）」について、体裁等についてご意見を頂戴いたしました。ご意見をいただき、ありがとうございます。

頂戴したご意見を参考に、今月号から一部レイアウト等を見直すことといたしました。

また、各地区の活動の様子をわかりやすく紹介して欲しいといったご意見も頂戴していることから、可能な限り写真の掲載枚数を増やすこととしています。

地域協働かわらばん「つながるワ！（輪・和・WA…）」は、今後も、地域協働に関するタイムリーな情報提供に努めていきたいと考えておりますので、ご覧いただいた感想やご意見をぜひお寄せください。

※「今月の一コマ」はお休みします